

日本の青空 (2007)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 123分
初公開日 2007/

【解説】

第二次世界大戦後、日本国憲法が作られるまでのいきさつを、これまで語られることの少なかった民間憲法学者などにフォーカスし、憲法誕生の真相を追う。監督は「アイ・ラブ」シリーズの大澤豊。出演は高橋和也、藤谷美紀、田丸麻紀。

中山沙也可是月刊アトラス編集部の契約社員。編集部ではこの夏の憲法特集について会議が開かれ、先輩たちはベアテ・シロタ・ゴードンや白洲次郎と行った著名人の取材を検討していた。沙也可もアイデアを出すチャンスに恵まれるが、ふとしたきっかけで在野の憲法学者・鈴木安蔵について知る。沙也可は安蔵の取材を始めるが、彼の娘たちの証言や日記から、戦時下における憲法学者としての安蔵の苦労、崇高さに思いを馳せた。戦後まもなくの日本。新憲法は民間人から生まれるべきという気運が当時の知識人たちを取り巻いていた。そんな中、安蔵は高野岩三郎、森戸辰男、室伏高信らと共に“憲法研究会”を結成。彼らは新時代に求められる憲法を探るため、草案完成に議論を重ねてゆく。日本政府が作成した草案に対し、その代わり映えのない内容にGHQはあっさり却下を申し渡すが、研究会が提出した草案は民主的なものであると高く評価され、GHQ 案に影響を与えることとなるのだった。

【クレジット】

監督 大澤豊
製作 小室皓充
企画 小室皓充
プロデューサー 神成文雄
原作 池田太郎
脚本 池田太郎
撮影 丸池納
出演 高橋和也
藤谷美紀
田丸麻紀
水野久美
左時枝
岩本多代
加藤剛
山下洵一郎
真実一路
鹿島信哉
若尾哲平
坂部文昭
中林正智
児玉謙次

穴戸開
伊藤博幸
谷部央年